

# 志賀海神社神幸行事【しかうみじんじゃじんこうぎょうじ】



開催場所

福岡市東区志賀島 517-3

志賀海神社

開催日

10月12日

指定

福岡県指定無形民俗文化財

## 【芸能の概要】

志賀海神社最大の祭礼。旧暦9月1日の男山祭りでの「おみくじあげ」で、御神幸ありとなると氏子総がかりでその準備を始める。旧暦9月8日の午後9時、一の戸から三の戸まで三基の御輿が幣殿に揃い、御遷霊の後、多くの共奉者を伴って浜の頓宮まで遷幸する。頓宮では神社の縁起に基づいた「龍の舞い」、「八乙女の舞い」、「羯鼓の舞い」が奉納される。終了後御輿は神社に還御して、神霊が本殿に移される。翌9日の「流鎗馬」の奉納で一連の行事が終わる。夜間の遷幸・御還、また神社縁起を人々の生活の場である頓宮で芸能として演じるなど民俗行事として古態をとどめている。

## 【芸能の特徴】

志賀海神社は綿津見三神を祭り、海の守護神として北九州海辺の信仰を集めた古社であり、神幸行事は志賀海神社最大の祭礼とされる。志賀海神社の神幸行事がいつ頃から始まったかは明らかではないが、古くから行われていたといわれている。

第二次大戦中も絶えることなく行われていたといわれている。

## 【使用する祭具・道具など】

ささら、笛、太鼓を演奏しながら御神幸する。龍の舞は、笛を使用。八乙女の舞は、太鼓、鉦、鈴を使用。羯鼓の舞は、羯鼓を使用。

## ・アクセス

西鉄バス「志賀島」バス停より徒歩10分

## ・周辺の観光

海の中道海浜公園、雁の巣レクリエーションセンター、潮見公園、香椎花園

福岡国際クロスカントリー大会（3月）

はるかぜマラソン大会（4月）

コスモまつり（9月）

## ・近くの特産品

博多人形、辛子明太子、もつ鍋、博多ラーメン

